

平成16年9月16日
中国電力株式会社

EMS エネルギア マネジメントスクール

開校1周年記念「経営革新セミナー」の実施について

人材育成を通じて中国地域の発展に貢献することを目的として開校した当社エネルギアマネジメントスクールは、本年10月で1周年を迎えますが、開校1周年記念として「経営革新セミナー」を開催することとしました。

講師は、伊藤忠商事(株)取締役会長 丹羽 宇一郎 氏、当スクール客員教授で日本アイ・ビー・エム(株)代表取締役社長執行役員 大歳 卓麻 氏、同じく当スクール客員教授で広島県産業科学技術研究所所長 水野 博之 氏の3氏をお招きします。

詳細は当社ホームページに掲載しています。

〔開校1周年記念「経営革新セミナー」の概要〕

1. 日時 平成16年10月1日(金)13時00分～16時00分
【開場:12時30分, 開講:13時00分】
2. 会場 広島国際会議場 広島市中区中島町1-5(平和記念公園内)
3. 講演内容 テーマ「企業競争力強化に向けた経営と企業文化」
 - 講演(1) 13時00分～14時20分
 - (1)「伊藤忠商事における企業風土変革」
これからの時代のリーダーシップのあり方
伊藤忠商事(株)取締役会長 丹羽 宇一郎 氏
 - 講演(2)(3) 14時30分～15時50分
 - (2)「オンデマンド時代の企業変革」
エネルギアマネジメントスクール客員教授
日本アイ・ビー・エム(株)
代表取締役社長執行役員 大歳 卓麻 氏
 - (3)「競争に勝つ技術開発戦略」
エネルギアマネジメントスクール客員教授

広島県産業科学技術研究所所長 水野 博之 氏
(注)講演(2)(3)についてはどちらか一方のご聴講となります。

4. 参加費 1,000円/人(消費税を含む)
(注)当日会場にてお支払いいただきます。
5. 定員 500名(申込多数の場合, 先着順とさせていただきます)
6. 申込方法 (1) ホームページからのお申し込み

下記アドレスの申し込みフォームによりお申し込みください。

<http://www.energia.co.jp/school/seminar4.html>

- (2) FAXまたは官製はがきでのお申し込み

(2)(3)のどちらか希望する講演番号, 郵便番号, 住所, 氏名(ふりがな), 職業(勤務先), 連絡先(電話・FAX・メールアドレス)を記入の上, 下記へ送付してください。

[FAX] 082-232-4362

[官製はがき] 〒730-8701

広島市中区小町4-33

中国電力(株)

エネルギー マネジメントスクール

7. 応募締切 平成16年9月22日(水)当日消印有効
8. その他
- ・お申し込みの状況により, ご希望いただいた講演をご聴講いただけない場合があります。
 - ・電話でのお申し込みはご遠慮ください。
 - ・演題等は, 都合により変更する場合があります。
 - ・ご参加いただく方には, 事前に「参加証」をお送りいたします。

以上

参考:[講師プロフィール](#)

○講師プロフィール

丹羽 宇一郎(にわ うちろう)氏 伊藤忠商事株式会社 取締役会長

1939年愛知県生まれ。62年名古屋大学法学部卒業後、伊藤忠商事入社。68～77年ニューヨーク駐在、90年業務部長。92年取締役、94年常務取締役、96年専務取締役を経て97年取締役副社長、経営企画担当役員を務め、98年4月に取締役社長就任。本年6月より現職。入社後は一貫して食料畑を歩み、9年間の米国駐在を通じ米国事情に関しても造詣が深い。社長就任後は巨額の特損処理を断行する一方、大型投資を実行するなど大胆かつスピーディーな経営を展開し、お客さまにとって魅力的な分野に経営資源を集中する「Attractive & Powerful戦略」を推進。経団連／「税制委員会共同委員長」、総務省／政策評価・独立行政法人評価委員会「委員長代理(分科会長)」、北京市市長国際企業家顧問会議／「顧問」などを兼務。

大歳 卓麻(おおとし たくま)氏 日本アイ・ビー・エム株式会社 代表取締役社長執行役員

1948年広島県生まれ。71年東京大学工学部卒業後、日本IBM入社。75年まで広島事業所に勤務。営業を皮切りに営業推進、サービス技術、流通サービスの各部門を経て93年に公共システム事業部長に就任。94年取締役。同年IBM本社(米国)でガースナー会長補佐として、グローバル企業の変革を第一線で目の当たりにしてきた。97年常務取締役サービス事業担当。99年代表取締役社長就任。現在に至る。

(03年から当スクール客員教授)

水野 博之(みずの ひろゆき)氏 広島県産業科学技術研究所 所長

1929年広島県生まれ。52年京都大学理学部卒業後、松下電器産業株式会社に入社。90年副社長就任。日米半導体協議では日本の代表を務めるなど、IT革命の胎動期からの変遷を知る。93年同社退社後は、スタンフォード大学に顧問教授として招かれ、以後ジョージタウン大学、立命館大学など、日米双方で学究に従事。大阪電気通信大学副理事長、高知工科大学総合研究所所長などを務める。

(03年から当スクール客員教授)

以上